

トピックス

■岡大病院が「造血幹細胞移植医療体制事業実施施設」に認定

—中国ブロックの移植拠点として移植の推進、人材育成の体制を強化—

岡山大学病院は8月7日、厚生労働省の造血幹細胞移植医療体制事業を担う実施施設に認定されました。中国ブロックで唯一の「造血幹細胞移植医療体制事業実施施設」です。

造血幹細胞移植とは、白血病などの疾患に有効な治療法であり、疾患の種類などに応じて骨髄移植、末梢血幹細胞移植、臍帯血移植のうち適切な治療を選択して行う治療法です。岡山大学病院はこれらの移植手術すべてを実施しており、年間の移植数は全国の国公立大学病院でも常に1、2を争う移植先進病院です。今回、これまでの実績や今後のビジョンが高く評価され、採択されました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4885.html



■平成27年度橋渡し研究加速ネットワークプログラム新規シーズに採択

本学は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が所管する「橋渡し研究加速ネットワークプログラム」橋渡し研究支援拠点に採択されています。今回、本学拠点より申請した課題のうち、非臨床でのPOC（proof of concept）取得や治験届等の提出等を目指す「シーズB」3課題、臨床でのPOC取得を目指す「シーズC」1課題が新たに採択されました。

本学は生命科学分野の基礎研究の成果を、実際の医療に活用するための橋渡し研究（トランスレーショナル・リサーチ）を推進するため、基礎研究から実用化まで一貫した流れのもと、日本発の革新的な医薬品・医療機器を創出する体制の構築を目指しています。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4836.html

■三朝国際インターンプログラム2015を開催 国内外の学生が最先端研究に参画

地球物質科学研究センターは7月1日～8月7日、同センターにて「三朝国際インターンプログラム2015」を開催しました。

同プログラムは、国際的研究・教育の推進を目的として、国内外の大学3～4年生や修士課程学生を対象に2005年から毎年実施。今年は27カ国から86人の応募があり、アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、台湾、日本から12人の学生がインターン生に選抜されました。

インターン生はそれぞれ、教員や研究グループによる指導のもと、6週間に渡って最先端研究プロジェクトに参加。隕石の総合的解析や実験に基づく物質物性の決定といった実際の研究活動に参画しました。最終日には、インターン生1人1人が研究成果を発表するセミナーを開催したほか、送別会では中村栄三センター長・教授が修了証を授与しました。

同プログラムを通じて、高度な実験・分析技術を体験するのみでなく、研究者としての最先端研究への情熱が育まれることを期待しています。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4884.html



最近の大学の取組

■文部科学省の鈴木寛大臣補佐官を招き、役員招聘特別講演会を開催

本学は7月29日、文部科学省の鈴木寛大臣補佐官を招き、役員招聘特別講演会「高大接続改革について」を開催しました。

鈴木大臣補佐官は、「主体性・多様性・協働性」をキーワードとして、現行の高等学校教育や大学入試の問題点に触れ、文科省の高大接続改革実行プランの概要について講演。森田潔学長をはじめ、役員や部局長、教職員ら約60人が聴講しました。質疑応答では、参加者から「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」の検討状況や大学入試改革に関する質疑があり、活発な意見交換を行いました。



講演後は附属図書館の池田家文庫を視察したほか、留学生との交流スペースであるL-caféを訪れ、留学生や日本人学生と熱心に意見交換を行いました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id4867.html

最近注目の研究

■イネの安定多収に必要なもみ殻へのケイ素分配の仕組みを解明

資源植物科学研究所の山地直樹准教授、馬建鋒教授らと農業環境技術研究所櫻井玄研究員の研究グループは、イネがもみ殻にケイ素を優先的に分配・蓄積するための仕組みを解析。節の発達した維管束構造と3種類の輸送体タンパク質Lsi2、Lsi3、Lsi6の統合的な働きを解明しました。本研究結果は2015年8月17日(米国東部時間午後3:00)、『米科学アカデミー紀要電子版』で公開されました。

本研究結果は、ケイ素に限らず、さまざまな栄養素や毒性元素が穀粒へと蓄積されるメカニズムを理解し、生産性や栄養価、安全性の向上に応用する上で重要なモデルケースです。各栄養素や毒性元素の穀粒への分配を選択的にコントロールできれば、イネ科作物の生産性や栄養価、安全性の向上が期待されます。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id326.html

行事予定

- ・レインボーコンサート vol.22
9月9日(水) 岡山大学 Junko Fukutake Hall
- ・平成27年度岡山大学FD・SD研修桃太郎フォーラム XVIII
「新しいプラットフォーム『60分授業・4学期(クォーター)制』導入に向けて」
9月10日(木) 岡山大学創立五十周年記念館、一般教育棟
- ・第51回岡大サイエンスカフェ
「高齢者との世代間交流—気持ちよくつきあいたい人のための心理学—」
10月5日(月) 岡山大学創立五十周年記念館

岡山大学は、以下のページでも情報を発信しています

- ・岡山大学公式ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/>
- ・岡山大学 Facebook ページ <https://www.facebook.com/OkayamaUniversity>
- ・岡山大学 Twitter https://twitter.com/okayama_uni
- ・岡山大学チャンネル <https://www.youtube.com/user/okayamaunivpr/videos>

【お問合せ先】 岡山大学広報・情報戦略室

Tel : 086-251-7292, 7293 Mail : www-adm@adm.okayama-u.ac.jp